



復興へのあゆみ vol. 7

復興に向けて一。あゆみを進める人を紹介します。

「ほっと」ひと息つける場所で、 癒しのひとときを届けたい

毎月吉田公民館で行われている「だんだんカフェ」。仮設住宅に入居している人や地域の高齢者、子どもたちが参加し、お茶を楽しんだり身体を動かしたりとゆつくりとしたひとときを過ごしています。

だんだんカフェの開設に携わったのは、高知県立大学で共同災害看護学を専攻する看護師や保健師資格をもつ大学院生です。発災後には、災害ボランティアセンターの救護班として、ボランティア参加者の健康管理に努めました。その後も引き続き、本市での被災者支援などに携わっています。

災害による健康被害は、発生後しばらく時間が経過してから現れることがあるため油断ができません。高齢者の孤立やひきこもり、生活環境の変化による健康状態の悪化などにつながることもあります。こういった問題を防ぐために、地域の人たちが集まり顔を合わせる機会をつくろうとカフェが始まりました。

カフェではお茶を楽しみながら世間話をしたり、血圧測定や健康相談、軽い体操などを行ったりしています。カルタやおもちゃなどもあり、子どもたちも一緒に参加できます。現在は、市社会福祉協議会地域支え

災害復興掲示板

本庁 ☎24 - 1111

吉田支所 ☎52 - 1111

三間支所 ☎58 - 3311

津島支所 ☎32 - 2721

宇和海支所 ☎62 - 0311

※詳しくは、お問い合わせください。



だんだんカフェの運営メンバー（高知県立大学
大学院看護学研究科 共同災害看護学専攻 学生、
市社会福祉協議会地域支え合いセンター）

profile

地域の人たちが集まれる場所として、吉田公民館でだんだんカフェを運営。平成30年7月豪雨により被災した人たちの心のケアや健康管理に努めています。

がんばってます！南予 四国矯正展＜無料＞

【と き】11月16日(土) 午前9時30分～午後4時、17日(日) 午前9時30分～午後3時

【ところ】松山刑務所（東温市見奈良）

【内 容】刑務所作業製品即売会などを行う矯正展にあわせて、宇和島・西予・大洲市合同による平成30年7月豪雨に関するパネル展示、物産販売、宇和島NPOセンターによるワークショップなど、復旧・復興の状況を紹介します。

【問合せ先】松山刑務所 ☎089-964-2376

みかんアルバイト・ボランティア送迎用ラッピングカー完成

J A えひめ南は9月17日(火)、立間中央支所みかんボランティアセンターで、みかんアルバイト・ボランティアを送迎するためのラッピングカーを披露しました。この車両は、柑橘産業支援として宿泊地から集合場所や園地まで送迎するために利用されます。



市消防団 防災功労者内閣総理大臣表彰

平成30年7月豪雨災害に対する、総力を挙げた人命救助と安全確保、被害の軽減に貢献した功績が評価され、市消防団が「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。

9月20日(金)に内閣総理大臣官邸で行われた表彰式には、団を代表して稲垣団長が出席し代表受領しました。



【首相官邸ホームページより】



血圧測定や健康相談などの健康管理を行う



世間話や健康体操なども



子どもたちも参加しにぎやかな会場

■だんだんカフェ

【と き】毎月第4土曜日 午後1時～3時

【ところ】吉田公民館

【問合せ先】地域支え合いセンター(市社会福祉協議会吉田支所内)

☎52-3115

合いセンターも運営に加わり、学生たちと協力しながら今後もカフェを継続していく予定です。
普段外出する機会が少ない人も、ぜひ1度カフェでゆっくりとしたひとときを過ごしてみませんか。